

平成30年度 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業 体験の風をおこそうフェスティバルinおおすみくん家

1 趣 旨 子ども・親・一般の方々に自然の家の活動プログラムを体験していただくことにより体験活動の重要性を啓発するとともに、自然の家の利用促進を図る。

2 期 日 平成30年12月1日(土)～2日(日) 1泊2日

3 対象者 個人、家族、グループ等

4 募集定員 宿泊参加者(35家族)
日帰り参加者(制限なし)

5 参加者 宿泊者: 142人
日帰り: 1998人(2日間)
延べ人数: 2140人



6 指導者 スポーツライミング(江口 智昭氏 他4人)
トランポリン(皿良 五夫氏 他3人)
七宝焼き(神前ひろ子氏 他1人)
国立大隅青少年自然の家職員
ボランティア(23人)



7 日程と主な活動

12月1日(土)		12月2日(日)	
9:20	受付	7:30	朝食(宿泊者)
10:00	オープニング マーチング(敬心保育園) エイサー(寿敬心保育園) 開会のあいさつ	9:00	利用受付 各体験・クラフトコーナー活動
10:30	各体験・クラフトコーナー活動	12:00	クライミング・トランポリン終了
16:00	各体験・クラフトコーナー活動終了	13:30	各体験・クラフトコーナー活動終了
16:30	宿泊者オリエンテーション	14:00	お楽しみ抽選会
17:30	夕食(宿泊者)	14:45	閉会のあいさつ
19:00	ナイトプログラム(宿泊者) ・ジャンボマツボックリツリー作り ・マジックショー (鹿児島県マジック協会会長)	15:00	解散・諸注意
22:00	消灯		

8 事業運営について

多くの地域の方々に当施設を知っていただくため、施設を開放し、様々な体験活動やクラフト活動、イベントを準備し、家族やグループで楽しめる内容に心がけた。

- (1) 体験コーナーでは、幼児から大人まで楽しめる内容を計画し、体験することの楽しさを味わえるようにした。
- (2) クラフトコーナーでは、普段の活動以外にも時節（クリスマス）に応じた内容を準備し、家族で楽しめるものにした。
- (3) オープニングには、利用団体である保育園にマーチングやエイサーを発表していただいた。
- (4) より多くの参加者に来てもらうため、セラピー犬を紹介する団体へ出演を依頼し、身体障害者補助犬の学びと犬たちのふれあいタイムを設定した。



9 成果

- 様々な体験活動やイベントを通して、多くの参加者に来ていただき、当施設について知っていただくとともに、体験する楽しさを味わっていただくことができた。
- 鹿児島県マジック協会会長のマジックが大盛況だった。昼間のプログラムに来ていただいてもいいかと思う。
- どんぐりサンタとトナカイという新規のクラフトを考案した結果、参加者の関心が高まった。今後も自然の家らしいクラフトを考えていく必要がある。

